

# まちの話題

話題のニュースやイベントなどを紹介！

## 通学路の橋に愛着を

新しい八幡橋に児童46人がお絵描き



10月6日、長尾小学校の東側にある架け替え中の八幡橋で、同校2年生が橋面に水性絵具で絵を描きました。土木構造物に愛着を持って長く大切に使用してもらおうと府枚方土木事務所が企画。半径50cmの円内に、「肌の色ってこんなん?」「イケメンになった!」などと話しながら将来の自分を描きました。後日、絵は上から舗装されますが、参加した児童は「きっと橋を通るとき思い出す」と体験が心に残った様子でした。

## 親子で初めての体験

淀川河川公園などでアウトドアイベント



10月7日と8日、アウトドア体験イベント「ひらかたアウトドアくらわんか」が淀川河川公園などで開かれました。プチパラグライダーやラート(左写真)などの体験コーナーのほか、枚方市駅での物産品ブースなど全部で30近くの催しがあり、淀川河川公園周辺が家族連れでにぎわいました。カヤックに挑戦した植地龍之介さん(33歳)と緋色さん(7歳)親子(右写真)は「初めてでもうまくこげた。また乗ってみたい」と笑顔でした。

## 取れた! 大きなサツマイモ

収穫後はたい焼きの館に



9月23日、食料品専門店北野エースで販売される大阪もっちりたい焼きの館になるサツマイモの収穫が穂谷で行われました。同商品は「枚方に新たな名物を」と5年前に市と同社枚方T-SITE店の共同企画で誕生したもので、原料の栽培から商品の製造まで全て市内で行っています。今年は収穫に市民も加わり、参加者72人はスコップ片手に「大きいのが取れた」「面白い形!」と楽しみました。家族4人で参加した児玉紀美子さんは「出来上がったたい焼きを家族みんなで食べたい」と話しました。

## 0.01ミリの技術力

親子19人が鋳物資料館と工場を見学



10月9日、鋳造技術の見学ツアー「くらわんか鋳物ツーリズム」が旧田中家鋳物民俗資料館と寿ダイカスト工業株式会社で開かれ親子19人が参加しました。車などの金属部品を製造する同社では金属を溶かす機械や流し込む金型などを見学。製品の品質管理部門では「測定器を使いデータで観測して、髪の毛1本分のズレも見逃しません」との説明に参加者から驚きの声が上がりました。武田真穂さん(11歳・写真左)は「車に使う技術の細かさに驚いた」と話しました。

↓ほかの話題はこちらでチェック!



市公式フェイスブック

「マイカタちゃいます、ひらかたです。」



市公式 X (旧ツイッター)

「こちら、枚方市です!」



市公式インスタグラム

[i\_am\_in\_hirakata]



市公式LINE

「枚方市」

## 思い出の花火を家族みんなで

色とりどり4704発が25万人を魅了



9月17日、第2回水都くらわんか花火大会が淀川河川公園枚方地区・大塚地区で開かれました。枚方市と高槻市の昨年の出生数と同じ4704発が来場した約25万人を魅了。最大直径250mになる花火は赤色黄色と色とりどりに会場を染め、じっと見つめる人や撮影する人などさまざまに観客を楽しませました。関山潔さん(50歳・写真右)は「以前の花火大会の思い出が強く、家族みんなで観たかった」と話し、明るく照らされた顔は満足そうでした。

## 威勢良く4年ぶりのみこし

意賀美神社にふとん太鼓巡行奉納

10月8日、江戸時代から300年以上続くふとん太鼓が4年ぶりに市駅周辺を巡行しました。岡東町・新町・三矢町・岡本町の各町が練り歩いたもので、最も大きい重さ2トンの新町のみこしを約50人が上下に揺らすと大きな拍手が送られました。三栗から来ていた八木大翔さん(5歳)は大きなみこしに目を丸くして、母親のあずささんは「コロナ禍でみこしを見るのは初めてだったのでかなり驚いているみたいです」と笑顔でした。



▲ひらかたパークで、お母さんとキャラクターと一緒に。

▼家族でひらかたパークのハム太郎展に行った時(7歳)。今でも写真は苦手、この時から私なりの精一杯の微笑みがこの顔でした。



▲9月14日には第3回となる枚方芸人の集いを開催。「東京に行っても呼んでくれる唯一のライブ。枚方愛感じます!」

## コンビ名の由来はひらパー

25歳まで枚方市で暮らして、小さい頃はよくひらかたパークに家族で遊びに行きました。プールに行ったり、プールのシャワーが大好きだったので私は父親を連れ回して閉園まで遊んでもらったことも。コンビ名の由来は、ひらパーの木製ジェットコースターと相方が飼っていた犬の名前が同じ「エルフ」で、初めてのお互いの共通点で縁を感じたからでした。

2年前からは年1回枚方出身の6組が集まり、ライブ「枚方芸人の集い」を開催しています。これからも枚方愛強く頑張ります!

# 枚方思い出の1コマ

ひらかたかぞく

# 家族

枚方ゆかりの著名人の皆さんが秘蔵の写真とともに思い出を語ります。

### 第59回 エルフ・はるさん



お笑いコンビ「エルフ」として東京の劇場やテレビを中心に活動する漫才師(写真右)。昨年4月に大阪から東京に拠点を移す。東香里小学校、東香里中学校出身。「女芸人No.1決定戦 THE W2022」決勝進出。

## 編集後記

今号で長尾小学校と氷室小学校の児童を取材した際、どちらも給食調理場からはカレーの香りが。給食を運んだりカ

レーのおかわりで並んだりする姿に懐かしさを覚えるとともに、その日の夕食がカレーに決まった瞬間でした。



編集者 N